

2022-23年度 地区ロータリー財団補助金管理セミナー



補助金について

次年度ロータリー財団部門委員長
小山 陽一郎 (浦和RC)

本日のスケジュール

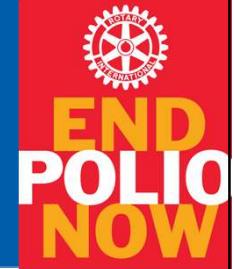


- 17:00 開会 細淵エレクト挨拶 (司会 市川)
松本ガバナー挨拶
- 1 小林ロータリー財団委員長趣旨説明
 - 2 次年度の補助金について
 - 3 資金管理について
 - 4 地区補助金について
 - 5 グローバル補助金について
 - 6 補助金活用事例 (社会奉仕委員会)
(国際奉仕委員会)

19:30 終了

Rotary   イマジン
ロータリー

ロータリー財団の補助金には
4つの補助金があります。



☆地区補助金

☆グローバル補助金

☆ロータリー災害救援補助金

☆大規模プログラム補助金

ロータリー災害救援補助金



ロータリー財団 は、災害被災地の救援と復旧支援を目的とする ロータリー災害救援基金 から補助金を授与します。 (災害の被害に遭った地区が申請)

最高25,000ドルまでを申請できます。

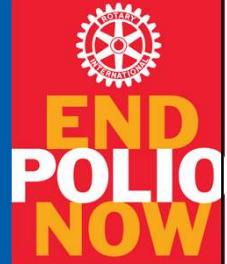
大規模プログラム補助金



毎年、承認を受けたプロジェクトに、ロータリー財団の国際財団活動資金 (WF) から**200万ドル**が提供されます。

ロータリー財団は、提案書と申請書のプロセスを通じ、**毎年1口**の補助金を競争制で授与します。

補助金の資金源はロータリアンの ご寄付



シェアシステムによって寄付が配分



3年間運用して運営費を賄う

ご寄付のほぼ全てがプロジェクトに使
用される

地区補助金・グローバル補助金に使用される

年度からみると



寄付年度

実施年度

2019–20年度 → 2022–23年度

2020–21年度 → 2023–24年度

2021–22年度 → 2024–25年度

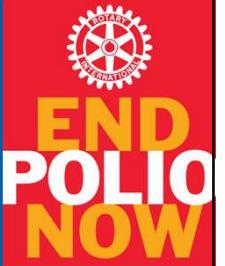
2022–23年度 → 2025–26年度

小林年度の寄付が細淵年度に使われる

細淵年度の寄付が増えると

3年後により大きなプロジェクトを行う事が出来る

寄付から補助金への流れ



3年前の年次寄付及び恒久基金の収益

(運営費として、5%が引き出された後で、均等に二分)

運営費
5%

50%

シェア

50%

地区財団活動資金
(DDF)

国際財団活動資金
(WF)

クラブ拠出金
使途推奨冠名基金
恒久基金

DDF : WF = 1 : 0.8

地区補助金

グローバル補助金

Rotary



イマジン
ロータリー

ロータリー財団からの補助金 (WF) の
最高授与額は、400,000 ドルです。

次年度の補助金予定額

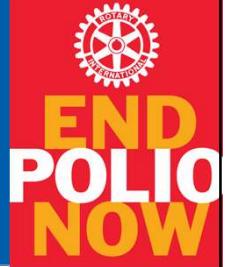


地区補助金通常枠 \$ 79,400

地区補助金大口枠 \$ 40,000

グローバル補助金枠 \$ 150,000

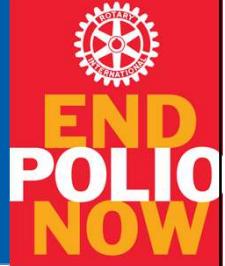
14年連続最高評価



慈善団体の格付けを行う機関チャリティーナビゲーターはロータリー財団に、14回目となる4つ星の最高評価をつけました。何千もの慈善団体のわずか1%です。

ロータリー財団の財務の健全性、説明責任と透明性に対する徹底した姿勢が評価された。

クラブが補助金を使う為の条件



- ①地区ロータリー財団補助金管理セミナーに出席すること
(会長エレクト又はクラブが指定した代表者)
- ②クラブの覚書 (MOU) に同意すること

地区補助金・グローバル補助金とも必須条件

補助金について



本日のセミナーでロータリー財団の**補助金の認定手続き**並びに**財務管理の義務**について、ご理解を深めて頂きますようお願い致します。